サークルなどの規約・会則作成のご案内

任意団体の規約や会則は、特にこれ、という形式は有りません。任意団体の場合は、その活動内容に合わせて自由につくることができます。

会則は形式的な団体の規則を定めるものとしてだけでなく、自分たちの団体の目的や活動内容を明文化することによって、会員が共通意識をもち、円滑に活動を進めていくうえで、とても大切な役割を持つものになります。そして、一般的に規約・会則は団体がどんな団体であるかを公に示すものでもあります。

規約・会則は何もない状態から作ろうとすると大変な作業ですが、下の例を参考にして、団体の特徴を生かした自分たちの規約・会則を作ってみましょう。

【会則記入例】　　　　　　　　〇〇〇〇の会　会則

○○年○○月○○日提出

1. **会の名称**

本会は、○○○を学ぶ○○の会（以下、「○○の会」という。）と称する。

1. **会の事務所所在地**

本会の事務所を〇〇町△△番地に置く。（あるいは「会長の自宅に置く。」）

1. **会の目的**

本会は、□□のために〇〇を実施することにより、△△することを目的とする。

1. **事業**

　　〇〇会は、前条の目的を達成するため次の事業を行う。

1. 〇〇の実施
2. その他目的達成に必要な事業
3. **役員・役員の職務**

会長：○名　　副会長：○名　　会計：○名　　監査：○名

役員は、○○会の話し合いで決める。任期は○年。但し・・・・

会長は、〇〇会を代表し、〇〇会の事務を統括する。

1. **その他**

この規約に定めるもののほか、〇〇会の運営に関し必要な事項は〇〇会の議決を経て会長が別に定める。

1. **付則**

本会則を変更する場合は、○○会で決まる。

この会則は、令和○○年○○月○○日より実施する。

**☆会員名簿（**役員は別紙で提出された会員名簿でわかるようにしておいてください）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〇〇会

会長　　〇〇　〇〇